

役員および評議員一覧

理事長	藤嶋 昭	東京理科大学 学長
理事	阿久津 郁夫	東京応化工業（株） 代表取締役社長
	井上 晴夫	首都大学東京人工光合成研究センター センター長・特任教授
	逢坂 哲彌	早稲田大学 研究院教授・総長室参与
	沖村 憲樹	国立研究開発法人科学技術振興機構 特別顧問
	開発 宏一	東京応化工業（株） 元副社長
	駒野 博司	東京応化工業（株） 取締役
	塚本 恒世	東京理科大学 名誉顧問
監事	本間 英夫	関東学院大学材料・表面工学研究所 所長（特別荣誉教授）
	小池 眞	小池産業（株） 相談役
	高木 秀次郎	（株）ニトー・フレンド 取締役
評議員	石谷 炯	（公財）神奈川科学技術アカデミー 名誉顧問
	岩科 季治	（公財）日本科学技術振興財団・科学技術館 理事
	児玉 柳太郎	（一財）新技術振興渡辺記念会 理事
	佐藤 晴俊	東京応化工業（株） 取締役
	種市 順昭	東京応化工業（株） 執行役員
	中崎 龍雄	東邦化学工業（株） 代表取締役社長
	西出 宏之	早稲田大学理工学術院 教授
	橋本 和仁	国立研究開発法人物質・材料研究機構 理事長
	平尾 公彦	国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究機構 機構長
	平岡 陽一	公益財団法人川崎市看護師養成確保事業団 理事長
	水木 國雄	東京応化工業（株） 取締役
	渡邊 正義	横浜国立大学大学院工学研究院 教授

選考委員一覧

委員	本間 英夫	関東学院大学材料・表面工学研究所 所長（特別荣誉教授）
	井手本 康	東京理科大学理工学部 教授
	栄長 泰明	慶応義塾大学理工学部 教授
	神谷 信行	横浜国立大学理工学部 スーパーバイザー
	佐藤 晴俊	東京応化工業（株） 取締役
	西原 寛	東京大学大学院理学系研究科 教授
	馬飼野 信一	（公財）神奈川科学技術アカデミー 専務理事

あとがき

当財団は2017年5月29日で設立30周年を迎えます。前回の20周年(2007年5月29日)から早いもので、あっという間に10年が過ぎていこうとしています。そこで、この30年史をまとめるにあたっては、この10年間的を絞り社史の編纂を行うこととなりました。

この10年間の歩みの中で特筆すべきことは二つあります。

一つは、当財団が公益法人に認定され、平成24年10月3日付で公益財団法人東京応化科学技術振興財団となったことです。そして、二つ目は、現理事長が提唱し新たに始めた子どもたちのための科学教育の普及・啓発助成事業が今年で12回目を迎え、この10年間で応募件数も増加して現在では50団体ほどのご応募を頂き、当財団が重点課題として押し進める理科好きな子どもたちを育てる活動の輪が大きく広がってきたことです。

この「科学教育の普及・啓発助成」事業は、「研究費の助成」事業のようなアカデミックなものではありませんが、対象が日々成長し毎年異なる顔ぶれとなる子どもたちであることから、子どもたちに理科のおもしろさや不思議さに気づいてもらおうと共に安心・安全な企画の提供と活動の継続性が必要です。そのため、地道な活動の中にPDCA【Plan（計画）、Do（実行）、Check（確認）、Action（行動）】が求められ、その成果を同じ活動をされている方々へ発信して情報の共有化を図り、お互いが切磋琢磨してよりよい企画を子どもたちに提供していくことが期待されます。今、このように活動の輪が大きく広がってきたことは、助成を受けて頂いている方々が子どもたちのために一生懸命に取り組んでこられた成果であり、感謝しております。

なお、30年史の編纂にあたり、本企画の取りまとめを当財団評議員の水木國雄様へお願いし快くお引き受け頂き、藤嶋理事長はじめ財団役員並びに評議員及び選考委員の皆様のご協力の下、第2章の「財団によせて」へ多くのご寄稿によって紙面を飾ることができました。ご寄稿並びに快くインタビューに応じて頂きました皆様へ厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、「30年史」の発行に際し、編集・印刷の取りまとめを行って頂いた株式会社北野書店代表取締役社長の北野嘉信様並びに執筆及び編集・全般にご協力を頂いた有限会社Let It Be 代表取締役社長の本間朋子様、日頃当財団事務局をサポートして頂いているTOK 総務部長小泉博行様、秘書室長遠藤香苗様をはじめ他の関係者の皆様に改めて感謝の意を申し上げる次第です。

事務局長 湊光朗